

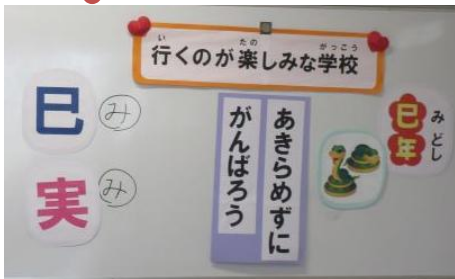


## <3学期もよろしく願いいたします>

年明けから冷え込みが厳しくなった中、1月8日は3学期の始業式でした。子どもは風の子と言いますが、子どもたちは、気持ちの良い挨拶をして登校してきました。始業式では、今年の干支巳年について話しました。巳年は蛇が冬眠から目が覚めて地上に這い出します。また、蛇は新しい角質層が成長すると脱皮します。これらのことから、「冬に根を張った草木が芽を出し、新しい種が生まれる」「力を蓄えていたものが芽を出す」年になると言われます。また、巳と実を掛けて「実を結ぶ」年とも言われます。子どもたちには、「一生懸命行動したり、学習したことが最終的に良い結果を運んでくれる年である」と分かりやすく伝えました。そのような年にしてほしいと願っています。加えて、3学期は締めくくりの学期であることから「あきらめずに頑張ろう」を全校の目標として取り組んでほしいことも伝えました。短い3学期ですが、教職員一同が締めくくりであることを意識して、子どもたちが自信を持って進級、進学できるように取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続きお力添えをいただきますようよろしくお願いいたします。

始業式から二日目の夜中あたりから風雪、低温注意報が出て、10日の登校が心配されましたが、積もることなく、無事子どもたちが登校してきました。保護者や地域の皆様が、通学路で見守ってくださったり、登校班に付いて歩いてくださったりしたことに感謝しております。

## 始業式



## 1月10日の朝



## <どんど焼き>

1月12日の朝、豊岡小学校運動場で「どんど焼き」が行われました。「どんど焼き」とは、正月に飾っていた松飾りやしめ縄、正月にしたためた書き初め、昨年に授与したお守りなどを、神社や地域の広場、畑などに持ち寄って燃やす(お焚き上げ)ことで、五穀豊穡、商売繁盛、家内安全、無病息災を願う行事です。厳島神社の宮司さんにも来ていただき、御神火によって無事、焼納することができました。

